

令和元年10月台風19号 佐久市志賀下宿地区はどのように動いたか

			区長・役員	民生児童委員	消防団	住民
12 日 当 日	10:00	朝から大雨	対策本部を設置 情報の取りまとめ	高齢者の家見回り	林道・川など 危険個所見回り/土のう積み	公会堂へ 数人が自主的避難
	14:00			高齢者の避難を誘導		
	15:00	志賀川 水位20 c m			避難指示、 全地域にサイレン	
	15:18	志賀川決壊				公会堂へ 10数名が避難
	15:30				1階部分が浸水した家から 高齢者を救出	
	16:30	避難所開設 (東小学校)		腰まで浸かって歩いていた高齢者を消防団とともに救出		
	17:00			高齢者4名を 民生委員宅へ避難させる		
	17:30				区長3役も避難所へ 避難するように指示	
	18:00			7人で1台の車で 東小に避難		避難所へ30戸の 100人以上避難
	18:30				詰め所が決壊箇所近郊のため、 危機管理において詰め所を移動	
	22:30		安全確認ができたところから徐々に帰宅			
	0:00~ 5:00				団員3人1組で1時間ごとに河川 見回り・詰め所待機	
	5:00				各地区の詰め所へ	

令和元年10月台風19号 佐久市志賀下宿地区はどのように動いたか

			区長・役員	民生児童委員	消防団	住民
13 日以降	8:00		公会堂集合	被災箇所確認・高齢者の 安否確認で30軒見回り		
	9:30	市・社協職員が被災状況確認 と ボランティアニーズ調査		被災箇所を案内し一緒に 見回り・作業後の確認		
		住民、地元企業へゴミの 分別協力を呼び掛けた		ボランティアが入った後、 支援が必要かどうか見回り		200人で災害ゴミの分別
	・ 支え合いマップを集会所に掲示し救助やボランティア派遣に役立てた ・ 地元の野球チームが高校生ボランティアを募った ・ 地元企業が、災害ゴミの処理に重機を出した					